

議案第70号関連資料

令和6年度明石市一般会計補正予算（第3号）について

季節性インフルエンザは、例年、冬季に流行していますが、新型コロナウイルス感染症は、今年度においても未だ終息せず、年間を通して流行の波を繰り返しており、特に夏季と冬季に流行のピークを迎える傾向があることから、今年度の冬季も季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症との同時流行が懸念されています。

特に高齢者は、季節性インフルエンザの重症化リスクも高いことから、今年度も高齢者インフルエンザ予防接種費用の一律無料化を行い、より多くの方に予防接種を受けていただくことで、高齢者の命を守り、季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時流行した場合における医療機関の負担を軽減することが期待できると考えています。

つきましては、高齢者インフルエンザ予防接種費用の一律無料化の実施に必要な経費の不足額を補正予算として計上するものです。

1 内容

(1) 接種対象者

- ・ 満65歳以上の明石市民
- ・ 満60歳以上65歳未満の明石市民であって、心臓、じん臓、もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有し、当該疾病単独で身体障害者手帳1級相当の方

(2) 接種期間

令和6年10月1日～令和7年1月31日

(3) 自己負担額

無料

※当初予算は自己負担額1,500円で計上（市民税非課税世帯、生活保護世帯は無料）

(4) 接種方法

接種希望者が医療機関へ直接予約し、健康保険証などの本人確認書類を提示し接種

(5) 周知方法

広報あかし、市ホームページなどによる情報発信

市内指定医療機関、市内高齢者施設等、市民センター・サービスコーナー等の公共施設にポスター・リーフレットを配布

2 補正要求額

委託料：**98,000千円**（医療機関への接種委託費用）

扶助費：**2,000千円**（委託医療機関以外での接種者への償還払い費用）

- (1) 対象者数 80,219人（令和6年3月時点の65歳以上）
- (2) 接種率（見込） 65%
- (3) 接種者数（見込） 52,142人
- (4) 補正要求額 258,937千円（所要額）－157,350千円（当初予算）

3 参考 ※令和2年度～無料化

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
対象者数	78,479人	78,612人	79,812人	80,036人	80,093人
接種者数	40,143人	55,048人	48,479人	51,007人	49,159人
接種率	51.2%	70.0%	60.7%	63.7%	61.4%